

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ えがお かがやき かんばる 学校 おうえんだん「チーム北川」～

『大きく育て! さつまいも』 2年生

2年生は、5月21日(木)に老人クラブ、公民館のみなさんに教えていただきさつまいもを植えました。約1か月ぶりとなる24日(水)には、2年生全員でさつまいもの世話をしに、さつまいも畑に行きました。畑では、公民館長さん、主事さんの指導のもと、草取りや水やりをしました。

久しぶりに畑を訪れたのですが、さつまいもの苗は大きく成長していました。これも、老人クラブや公民館のみなさんが、子どもたちのために世話をしてくださっていたからだと思います。実りの秋に向けて、きちんと世話をすることが大切だと、改めて感じた2年生でした。



徹底!! 「北川小学校 ABCD」の原則

あと3週間で1学期も終わり、子どもたちは長い夏休みに入ります。4月から、「北川小学校 ABCD」を合言葉に、当たり前のことをばかにしないでちゃんとできる子を育てようとしてきましたが、正直まだまだ十分とは言えません。

「気持ちのよいあいさつをする」「靴をそろえる」「そうきをきれいにかける」「整理整頓をする」「そうじをきちんとする」などなど、いろいろな「当たり前のこと」があります。大切なことは、一つ一つのことを全校で徹底していくことです。「徹底」とは、中途半端ではなく一貫している、すみずみまで行き届く、という意味です。

この意味から、指導が「定着していない」という状況は、私たち教職員の指導がまだ不十分である、子どもたち一人一人に行き届かせていない、ということだとも言えます。この点を肝に銘じて、これからも取り組んでいきたいと思えます。特に、そうじについては、時間いっぱい一生懸命に取り組む子もいるのですが、「すみずみまで」「きれいに」「だまって」というまでにはまだまだです。

そこで、「そうじのABCD」を作成し、統一して指導することにしました。そうじでは、①よごれに気づく(見つける)心、②友だちを思いやり協力する心、③おしゃべりしたい、めんどくさいと思う気持ちをがまんする心を育てていきたいと思えます。夏休みも近くなっていますので、ご家庭でもお子さんに何か役割を与えていただき、根気強く取り組ませていただければと思います。

【そうじのABCD】

①気づく(見つける)

◇よごれに気づいたり、ほかに自分にはないかを考えたりして、すみずみまでそうじ!

②互いを思いやり協力してやる

◇友だちを思いやり、協力してきれいにそうじ!

③がまんしてやる

◇おしゃべりをがまんして、だまって友だちにめいわくをかけないようにそうじ!

あいことば：「すみずみまで」「きれいに」「だまって」=「そうじは」「す」「き」「だ」!